

# 歴史書 通信

11

2016 No. 228

城郭研究のフロンティア 東北 [竹井英文]

歴史書新刊ニュース (9・10月)

歴史書以外の人文社会図書新刊案内 (9・10月)

歴史系学会・シンポジウム開催情報



歴史書懇話会

# 城郭研究のフロンティア 東北

竹井 英文

(東北学院大学准教授)

東京から仙台に来て3年ほどたった。慣れてきたとはいえ、いまだ日々の授業・校務をこなすのに精一杯な状態だが、それでも少しずつ近隣の城めぐりを始めている。最近、学生も参加してくれるようになっていて、教員としては嬉しい限りである。

筆者は、中学生の頃から城に興味関心を持つようになり、毎週のように東京近郊の城を見に行っていた。そのため、関東の城は相当数見てきたつもりである。関東の城は、複雑で技巧的な、よくできた城が多い。東京都八王子市の滝山城や、幸か不幸か筆者も関わった「杉山城問題」でおなじみの埼玉県嵐山町の杉山城は、その最たるものである。そういう城を見慣れていたせいも、他地域の城を見るたびに、やっぱり関東の城はすごいんだなと思うことしばしばであった。

そんな筆者が、縁あって東北に移り住むことになった。これまで東北の城をほとんど見たことがなかったので、これからどんな未知なる城に出会えるのかと、久しぶりにワクワクした(いまだにワクワクしているが)。ただ、失

礼ながら、関東の優れた城を見慣れてきた筆者にとって、東北の城はそこまでは…とも思っていた。もちろん、東北でも各地で調査研究が進められ、さまざまな成果が挙げられ、なかにはすごい城があることも知ってはいたが、全体的に情報量が少なく、一部の著名な城を除いてあまり話題になることもなかったと思う。

ところが、である。現実とは違っていた。東北の城といっても、地元宮城県の前川本城と上楯城は、私が見たもののなかから、いくつか印象に残った城をご紹介します。

まずは、柴田郡川崎町の前川本城と上楯城である。前川本城は砂金氏の、上楯城は支倉氏の居城とされているが、両城とも全国的には無名の城である。近年になって、両城とも整備されつつあるが、史跡指定もされていないし、研究もほとんどない。

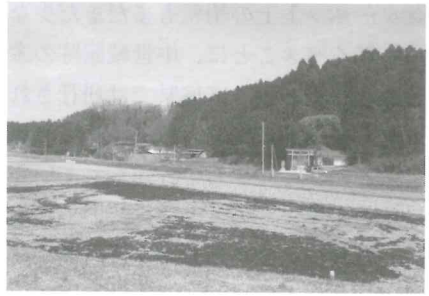
だが、行ってみたらびっくり仰天。前川本城は、巨大かつ長大な横堀が二重三重にめぐられ、分厚い土塁に複雑な枳形虎口まであり、さらに石積みも見られる城だった。まさに土の城の

芸術。次の上楯城もすごかった。前川本城に勝るとも劣らない規模の巨大かつ長大な横堀が、やはり二重三重に城域全体にめぐらされ、非常に技巧的な縄張を持つ凄まじい城であった。歩きながら何回「なんだこれ」「すげ～」と言っただろうか。両城は、私が今まで見てきた城のなかでも、5本の指に入るほどの衝撃的な城であった。

黒川郡大和町の御所館にも驚いた。黒川氏の居城とされる巨大城郭である。ここは、東北自動車道の建設の時に一部が破壊されることになったため、大規模な発掘調査が行われた。東北地方における中世城館の発掘の先駆けとなった城なのである。そのときの詳細な報告書もあり、昔から知られている城のはずなのだが、以後は注目されず研究も進んでいない。そのため、現況についての情報がほとんどない状態で城跡を訪れてみた。今や荒れ放題だったが、藪の中を突き進むと、これまたびっくり。遺構は良好に残っており、無数の曲輪、土塁に横堀、見事な坂虎口、斜面を走る城道など、極めて興味深い縄張を持つ雄大な城であった。

栗原市の姫松館も、知る人ぞ知る名城である。東西に細長い巨大な城で、やはり二重三重の長大な横堀に囲まれており、特に主郭周辺の遺構は秀逸である。狩野氏の居城とされているが、一在地領主の居城とは到底思えない。

規模はさほどではないが、仙台市の本郷館、八乙女館、御殿館、白石市の



御所館遠景（宮城県大和町）

三沢城など、妙に技巧的な城も多い。逆に、縄張の複雑さという点ではそれほどではないものの、仙台市の岩切城や利府町の利府城、大崎市の千石城など、ずいぶんと規模が大きい城も多い。

このほかにも他県を含めていろいろあるのだが、ともかく東北の城に対する認識がこの3年の間に大きく変わった。同時に、これほどまでの城が、なぜ今まであまり話題にされてこなかったのかと衝撃を受けた。

近年、お城はちょっとしたブームである。関東や関西では、戦国時代の山城に関する質の高いガイドブックが次々と刊行されている。各自治体では、城跡の調査研究・保存・整備・活用が急速に進められている。インターネット上でも、城めぐりをする人たちによってさまざまな情報が公開されている。筆者が興味を持つようになった20年前では考えられない状況である。

だが、東北はどうだろうか。そのような本が刊行されることはほとんどないし、東北の自治体は遺跡としての城跡への関心が低いようにみえる。イ



インターネット上の情報もまだまだ少ない。驚くべきことに、中世城館跡の悉皆調査報告書が、宮城県では刊行されてすらいない。東北の城は、その価値はおろか、存在すら十分知られていない状態が続いているといえるのではないだろうか。どうやら東北は、城郭研究の残されたフロンティアのようである。

なぜ注目されないのか。そもそも研究者人口が少ないなど、理由はいろいろあると思うが、筆者が驚いたのは、縄張図が作成されていない城があまりに多いという事実である。これは、関東では考えられないことであった。福島県や山形県は研究者も多く比較的進んでおり、宮城県でも少しずつ進められているものの、全体的にはあったとしても測量図や、もはや現在の研究水準には満たない図である場合が多い。宮城県には、故紫桃正隆氏による大著『史料 仙台領内古城・館』（全4巻、宝文堂書店）があるが、やはり同様の問題を抱えている。どおりで研究が進まず、城跡の存在が認知されず、価値が理解されないわけである。

では、なぜ縄張図の作成が進まないのか。冬は城めぐりのベストシーズンだが、東北の場合、一度大雪が降れば、もう春まで調査不可能である（雪が降らなくても、寒さが尋常ではない）。調査可能期間は、必然的に短くなってしまふ。そこで、春と秋が狙い目となるが、東北にはカモシカが、そして熊が

いる。そうした「城主」に怯えながら調査しなければならない。

そんな状況でも、とにかく少しでも描いていかないと話にならない。これまで縄張図を作成することにあまり乗り気ではなかった筆者だが、学生も巻き込んで少しずつ練習を始めている。とはいうものの、意気込みだけで練習する機会は少なく、全然上達していないが、これをきっかけに卒業後も縄張図を作成する学生が出てくればと思っている。

もう一つ、基礎史料の収集も遅れていることに気付いた。どの城がどの史料に登場するのかというデータが、きちんと作成されていないのである。そこで、筆者は「東北地方における中世城館関係史料の基礎的研究」と題して科研費を獲得し、一次史料に登場する城跡のデータベースの作成を行うことにした。縄張図の作成も楽しいが、やはり本業は文献史学なので、史料をめぐり分析する方が性に合っている。今後、数年間かけてその成果を公開していくつもりである。

まずは、できることから、こつこつと。少しずつフロンティアを開拓していければと思っている。

〈表紙写真〉

前川本城の横堀（宮城県川崎町）

## 新刊ニュース

9・10月の新刊 \*発売予定のものもあります

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

小島秀彰著

## 鳥浜貝塚

若狭に花開いた縄文の文化拠点 (日本の遺跡 51)

四六判 170頁 1,700円

同成社 [9月刊]

低湿地に多種多様な遺物が埋没することから縄文のタイムカプセルと呼ばれる本遺跡について、豊富な写真と図版を用いて平易に解説する。

978-4-88621-741-7

文化庁文化財部記念物課監修

## 定本 発掘調査のてびき

B5判 三分冊・計1086頁 8,000円 同成社 [10月刊]

978-4-88621-742-4

「集落遺跡発掘編」、「整理・報告書編」、「各種遺跡調査編」の三分冊をまとめたもの。発掘調査関係者必携のてびき。

上屋眞一・木村英明著

## 国指定史跡 カリンバ遺跡と柏木B遺跡

縄文時代の後期 石椁集団から赤い漆塗り帯集団へ

B5判 408頁 7,700円

同成社 [10月刊]

両遺跡の発掘に携わった著者らが、その多様な副葬品を再検討し、縄文後期における習俗変容の様相を、フルカラーの写真図版で解説する。

978-4-88621-743-1

樋上 昇著

## 樹木と暮らす古代人

木製品が語る弥生・古墳時代 (歴史文化ライブラリー 434)

四六判 286頁 1,800円

吉川弘文館 [9月刊]

里山を創り出した古代人は、森林資源とどのように関わり生活していたのか。木の国、日本の古代史像を、木材の利用を通して描く。

978-4-642-05834-6

杉山博久著

## 直良信夫の世界

20世紀最後の博物学者 (刀水歴史全書 93)

四六判 300頁 2,500円

刀水書房 [10月刊]

「最後の博物学者」と評された直良の広い研究領域を可能な限り辿り、その仕事を没後30年に顕彰。「明石原人」に関わる諸見解も紹介し、今後の再評価も期待される。

978-4-88708-430-8

大橋泰夫著

## 出雲国誕生

(歴史文化ライブラリー 436)

四六判 288頁 1,800円

吉川弘文館 [10月刊]

古代出雲は奈良時代に入る頃、大変革を迎えた。『出雲国風土記』を考古学の成果から再検証し、古代都市としての出雲国の成立に迫る。

978-4-642-05836-0

小茄子川歩著

## インダス文明の社会構造と都市の原理

B5判 270頁 9,000円

同成社 [9月刊]

インダス文明はいかにして成立したのか。都市空間・彩文土器・印章の詳細な分析を通して、文明の成立にともなう社会変革の実態を明らかにし、新たな都市論を提示する。

978-4-88621-740-0

## 日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

一般財団法人 同和教育振興会編

## 講座 同朋運動 西本願寺教団と部落差別問題 第三巻

講座 同朋運動

A5判 312頁 5,000円

明石書店 [9月刊]

同朋運動の現状と課題を明らかにする講座シリーズ。第三巻は、第一巻・第二巻を受け、教団と同朋運動の歴史を再確認する歴史編となっている。

978-4-7503-4418-8

奥田晴樹著

## 維新と開化

日本近代の歴史 1

四六判 292頁 2,800円

吉川弘文館 [9月刊]

王政復古の号令により誕生した新政府はいかに近代国家を目指したか。日本史上有数の国制改革の実態を描き、明治維新の核心に迫る。

978-4-642-06812-3

大日方純夫著

## 「主権国家」成立の内と外

日本近代の歴史 2

四六判 284頁 2,800円

吉川弘文館 [10月刊]

自由民権運動・憲法制定・国会開設・初期議会から条約改正までの過程を解説。「主権国家」の成立と民衆の動向、国際情勢に鋭く迫る。

978-4-642-06813-0

早島大祐著

## 足利義満と京都

(人があるく)

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館 [10月刊]

南北朝合一を果たした三代將軍。延暦寺を操り、出家後も君臨し続けた生涯を描く。遺物新発見で注目の相国寺大塔などを訪ねる。

978-4-642-06793-5

倉本一宏編

## 現代語訳 小右記 3

長徳の變

四六判 288頁 2,800円

吉川弘文館 [10月刊]

伊周と中関白家は不敬事件で左遷される。検非違使別当の実資は一条天皇と道長の動きを記録。道長は長女彰子を中宮に立てようとする。

978-4-642-01818-0

五味文彦監修

## 日本の名城

B 5判 208頁予定 1,800円

山川出版社 [10月刊]

一度は訪れてみたくなる名城の姿を撮らえた写真と、往時の姿を想い出す古写真で約110の城郭を解説した。

978-4-634-15101-7

山下孝司・平山 優編

## 甲信越の名城を歩く 山梨編

A 5判 292頁 2,500円

吉川弘文館 [9月刊]

県内から精選した名城61を、國中5地域と郡内に分け、豊富な図版を交えて紹介。最新の発掘成果と文献による解説を加える。

978-4-642-08288-4

石田茂作著

## 日本仏塔の研究 (全2冊)

B 4判 560頁 40,000円 (分売不可) 吉川弘文館 [10月刊]

釈迦の遺骨を祀るためインドで誕生した仏塔は、日本に伝わり独自の形に発展。多層塔・五輪塔などの形態と役割、石など材料別に遺品を解説。

978-4-642-01655-1

古田武彦著・平松 健編

## 鏡が映す真実の古代

三角縁神獸鏡をめぐって

四六判 456頁 3,500円

ミネルヴァ書房 [9月刊]

古田武彦全著作の中から「鏡」に関するものを残らず纏め、加えて逝去直前の未発表二論文を掲げ、鏡による古代史の真の姿を映しだす。

978-4-623-07736-6

伊集院葉子著

## 日本古代女官の研究

A 5判 342頁 9,000円

吉川弘文館 [9月刊]

律令制は女性を官僚機構から〈排除〉する一方、重要政務を課し行政運営のなかに〈包摂〉した。女官の実態と政治的役割に迫る。

978-4-642-04631-2

野口 剛著

## 古代貴族社会の結集原理

(古代史選書 22)

A 5判 264頁 6,000円

同成社 [10月刊]

古代貴族社会の人的結びつきを、官僚制的結合と人格支配との矛盾に求めて、貴族集団の感性や神事を重層的視点で詳細に考究する。

978-4-88621-744-8

笹山晴生著

## 平安初期の王権と文化

A 5判 282頁 9,000円

吉川弘文館 [10月刊]

律令制が揺らぐ8～9世紀、警察機構と王権の不可分な関係を追究。国史編纂や、宇多天皇の独自性を照射。古代天皇制の特質に迫る。

978-4-642-04632-9



- 美川 圭著  
**後三条天皇**  
中世の基礎を築いた君主 (日本史リブレット 人 21)  
A 5 変型 96 頁 800 円 山川出版社 [9 月刊] 978-4-634-54821-3
- 木村茂光著  
**頼朝と街道**  
鎌倉政権の東国支配 (歴史文化ライブラリー 435)  
四六判 238 頁 1,700 円 吉川弘文館 [9 月刊] 978-4-642-05835-3
- 新井孝重著  
**護良親王**  
武家よりも君の恨めしく渡らせ給ふ  
四六判 344 頁 3,500 円 ミネルヴァ書房 [9 月刊] 978-4-623-07820-2
- 亀田俊和著  
**足利直義**  
下知、件のごとし  
四六判 264 頁 3,000 円 ミネルヴァ書房 [10 月刊] 978-4-623-07794-6
- 桐原健真著  
**松陰の本棚**  
幕末志士たちの読書ネットワーク (歴史文化ライブラリー 437)  
四六判 202 頁 1,700 円 吉川弘文館 [10 月刊] 978-4-642-05837-7
- 藤田 覚編  
**幕藩制国家の政治構造**  
A 5 判 336 頁 11,000 円 吉川弘文館 [10 月刊] 978-4-642-03475-3
- 内海 孝著  
**感染症の近代史**  
(日本史リブレット 96)  
A 5 変型 120 頁予定 800 円 山川出版社 [10 月刊] 978-4-634-54708-7
- 関口哲矢著  
**昭和期の内閣と戦争指導体制**  
A 5 判 316 頁 9,000 円 吉川弘文館 [9 月刊] 978-4-642-03856-0
- 藤井常文著  
**戦争孤児と戦後児童保護の歴史**  
台場、八丈島に「島流し」にされた子どもたち  
A 5 判 232 頁 3,800 円 明石書店 [9 月刊] 978-4-7503-4405-8
- 増田 弘編著  
**戦後日本首相の外交思想**  
吉田茂から小泉純一郎まで  
A 5 判 488 頁 4,500 円 ミネルヴァ書房 [9 月刊] 978-4-623-07506-5
- 中西宏次著  
**京都の坂**  
境界としての坂、もう一つの京都  
A 5 判 244 頁 2,200 円 明石書店 [9 月刊] 978-4-7503-4409-6
- 藤原頼通との長い政治闘争をへて、摂関政治に幕を引き、院政という新しい時代を開いた後三条天皇に迫る。
- 鎌倉に本拠を構えた源頼朝は、物流の動脈たる街道をおさえ支配領域を拡大していく。幕府成立期に街道が果たした政治的役割を解明。
- 内乱期中世を疾風のように生きぬいた護良のすべてを、大胆な史料の読み直しを通して明らかにする。
- 後世の評価が劇的に変化してきた直義の、とくに政治家としての事跡を辿り、その実像を明らかにする。
- 『新論』を求め続けた松陰の知的遍路や、各地の志士との書籍貸借が育んだ同志的ネットワークの展開に迫り、書物を通して幕末を描く。
- 政治史研究者 10 名が集い、幕府内の政治構造や朝廷・藩との関係、社会の諸相などに迫った論考を収録。豊かな近世史像を描く。
- 開港後、日本は伝染病の流行に悩まされた。近代日本の歩みと感染症の関わりを考える。
- 戦争指導体制構築の各内閣の取り組みを検討。内閣側による国家意思決定の改善策の不備が戦争の長期化を招いたとする新見解を提唱。
- 台場、八丈島のある児童保護施設は、特質浮浪児の隔離を目的としていた。その成り立ちと実態を詳細に調査し、児童保護の歴史に位置づける。
- 戦後日本の首相吉田茂から小泉純一郎まで、主立った首相を取り上げ、時代に応じて変わる外交課題と思想の関係を描き出す。
- 洛中と洛外をつなぐ境界として地理的、歴史的に重要な役割を果たしてきた坂を起点に、京都の街の過去と現在を巡り、新しい歴史像へと導く。

## 世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

デヴィッド・クリスチャン、シンシア・ストークス・ブラウン、クレイグ・ベンジャミン  
**ビッグヒストリー：われわれはどこから来て、どこへ行くのか**

宇宙開闢から138億年の「人間」史

A4判 464頁 3,700円

明石書店 [10月刊]

138億年前のビッグバンから未来への時間の中に「人間」の歴史を位置づけ、読み解く。文理融合の新しい学問、ビッグヒストリーの世界初のテキスト。

川成 洋編著

**イギリスの歴史を知るための50章**

(エリア・スタディーズ)

四六判 350頁 2,000円

明石書店 [10月刊]

古代から現代までの歴史を50のトピックで切り取り、通史でありつつも各時代のポイントを絞って記述。読み物としても楽しめるイギリス史入門。

978-4-7503-4412-6

森井裕一編著

**ドイツの歴史を知るための50章**

(エリア・スタディーズ)

四六判 360頁 2,000円

明石書店 [10月刊]

ドイツの歴史を「テーマ編」と「通史編」に分け、コンパクトにわかりやすく解説する入門書。歴史の中で変化してきたドイツを明確に描く。

978-4-7503-4413-3

下斗米伸夫辺編著

**ロシアの歴史を知るための50章**

(エリア・スタディーズ)

四六判 360頁 2,000円

明石書店 [10月刊]

ロシア革命、ソ連崩壊など「世界を揺るがした」歴史的な大事件を起こし、グローバルに影響を与え続けるロシア。その歴史をわかりやすく紹介する。

978-4-7503-4414-0

立石博高・内村俊太編著

**スペインの歴史を知るための50章**

(エリア・スタディーズ)

四六判 380頁 2,000円

明石書店 [10月刊]

人の往来が盛んで多様な民族や文化の融合という背景をもつ傍ら、地域ナショナリズムが興隆するのはなぜか。歴史からスペインという国を理解する。

978-4-7503-4415-7

## 文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教／  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

木村茂光・安田常雄・白川部達夫・宮瀧交二編

**日本生活史辞典**

四六倍判 848頁 特価25,000円(3/31迄) 吉川弘文館 [10月刊]

民衆・市民を主役とし、衣食住から労働・大衆文化・経済・近年の社会問題まで約2700項目を収録。“日常生活”の歴史を紐解く。

978-4-642-01476-2

枝村純郎著／中島琢磨・昇 亜美子編

**外交交渉回想**

沖繩返還・福田ドクトリン・北方領土

A5判 312頁 3,800円

吉川弘文館 [10月刊]

激動の時代にモスクワに駐在した元大使。沖縄返還、対ASEAN外交、ソ連崩壊など、自らが関わった戦後外交交渉を振り返る。

978-4-642-03858-4

小林道憲著

**生きた自然を探求する**

躍動する生命と宇宙

A5判 352頁 6,500円

ミネルヴァ書房 [9月刊]

自然を〈生きた自然〉として捉え、躍動する生命と宇宙の扉を開く生命論的世界観の展開。〈機械〉から〈生命〉へ、新たな世界観を示す。

978-4-623-07726-7

小林道憲著

**動く倫理学を展開する**

生成変化の中の実践

A5判 372頁 6,500円

ミネルヴァ書房 [9月刊]

常に変動する社会を〈複雑系〉の一つとしてとらえ、そこでの創造的行為に着目し、実践哲学のパラダイムを転換する。

978-4-623-07727-4



真宗史料刊行会編

**大系真宗史料 文書記録編10**

私心記

A 5判 561頁 10,000円

法蔵館 [9月刊]

本願寺第八代蓮如の末子である実従の日記「私心記」。現存する天文元年八月から永祿四年末までの自筆本・書写本の諸本を、初めて網羅的に翻刻掲載。978-4-8318-5069-0

礪波 護著

**敦煌から奈良・京都へ**

四六判 318頁 2,500円

法蔵館 [10月刊]

定評のある東洋史の碩学による、シルクロードや中国の歴史・文化・人物、中国学を牽引した内藤湖南・宮崎市定等に関するユーモア溢れる随筆集。978-4-8318-7710-9

伊藤 聡著

**神道の形成と中世神話**

A 5判 318頁 9,000円

吉川弘文館 [9月刊]

中世期に全国へ広まった本地垂迹思想の展開を、天照大神と愛染明王、祝詞や和歌の習合等から検討。思想史上の到達点を示す。978-4-642-02933-9

森岡清美著

**真宗大谷派の革新運動**

白川党・井上豊忠のライフストーリー

A 5判 514頁 13,000円

吉川弘文館 [9月刊]

明治中期、真宗大谷派の学僧が宗務改革を志し一大運動となるが、宗政当局の術策により挫折。新発掘の日記を中心に全軌跡を解明。978-4-642-03857-7

古橋信孝著

**古代の恋愛生活**

万葉集の恋歌を読む (読みなおす日本史)

四六判 286頁 2,400円

吉川弘文館 [9月刊]

『万葉集』を当時の人々の世界観に基づいて読めば、古代の恋愛・結婚は違って見えてくる。逢引を具体的に明らかにした名著。978-4-642-06718-8

越後純子著

**近代教育と『婦女鑑』の研究**

A 5判 336頁 11,000円

吉川弘文館 [10月刊]

昭憲皇后の内意を受け刊行した『婦女鑑』。女子用修身書とされたその成立経緯などを検討。後世への影響を考察し、歴史的意味を探る。978-4-642-03859-1

石川九楊著

**日本語とはどういう言語か 言語論**

石川九楊著作集 III

A 5判 682頁 9,000円

ミネルヴァ書房 [9月刊]

〈書き言葉〉の書字現象に鋭く切り込み、日本文化を生み出す日本語の輪郭を鮮やかに浮き彫りにする！ 解説／藤沢周 978-4-623-07749-6

小坂国継著

**近代日本哲学のなかの西田哲学**

比較思想的考察

四六判 328頁 3,500円

ミネルヴァ書房 [9月刊]

西田哲学の獨創性はどこにあるのか。純粹経験、場所の論理、絶対矛盾的自己同一……「西洋化」に対峙した西田が生んだ思想の全貌。978-4-623-07767-0

石川九楊著

**二重言語国家・日本 国家論**

石川九楊著作集 VI

A 5判 680頁 9,000円

ミネルヴァ書房 [10月刊]

文字は言葉に内在的とする書字論を武器に、文化国家・日本の根拠を鋭く問いなおす！ 解説／ツバタナ・クリステワ 978-4-623-07750-2

熊倉功夫著

**熊倉功夫著作集 第二巻**

茶の湯と茶人の歴史

A 5判 500頁 7,000円

思文閣出版 [10月刊]

文化史の諸領域にわたり、鋭敏な感覚で鮮やかに本質を明らかにしてきた著者の自選による著作集。第二巻は新しい茶の湯と茶人像を描く。978-4-7842-1853-0

今木加代子著

**衣装の語る民族文化**

B 5判 192頁 予価 12,000円

東京堂出版 [10月刊]

服装と「文明」「生活習慣」「宗教」は密接な関係にある。歴史を紐解き、衣装と民族の関係性を分析し、解説。978-4-490-20946-4

尿尿・下水研究会編著

## トイレ

排泄の空間から見る日本の文化と歴史

A 5判 216頁 1,800円

ミネルヴァ書房 [10月刊]

縄文人の排泄の話から現代のクールジャパン的トイレの話まで、トイレや尿尿処理に関する好奇心をくすぐる話を紹介する。

978-4-623-07838-7

中町泰子監修

## 国を動かし危機をのりこえる占い・まじない

みたい! しりたい! しらべたい! 日本の占い・まじない図鑑①

A B判 32頁 2,800円

ミネルヴァ書房 [10月刊]

占い・まじないのはじまりから、呪術者や占い師の活躍、民間でおこなわれた豊作の占い、雨ごいや疫病を避けるまじないを中心に紹介する。

978-4-623-07815-8

## 伝記

下出積典著

## 木曾義仲

(読みなおす日本史)

四六判 224頁 2,200円

吉川弘文館 [10月刊]

木曾で育った源氏の貴種。平氏を都から追い払うが、頼朝の派遣軍に敗れた。その悲劇の生涯を、『平家物語』諸本に光を当て描く。

978-4-642-06719-5

## 地理

本多隆成著

## シルクロードに仏跡を訪ねて

大谷探検隊紀行

四六判 276頁 2,800円

吉川弘文館 [9月刊]

20世紀はじめ、仏教東漸の経路を探るべく、西本願寺法主大谷光瑞の許に僧侶たちが結集。豊富な写真で彼らの壮大な旅を蘇らせる。

978-4-642-08302-7

## 雑誌

### 日本歴史

日本歴史学会編集

10月号(第821) = 9月刊  
11月号(第822) = 10月刊

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料 8,300円〔税・送料込〕

#### ◆各種割引制度有

二年間前払い 16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い 23,500円〔税・送料込〕

学生・院生 一年間 5,000円〔税・送料込〕

A 5判 10月号 = 130頁、11月号 = 130頁

10月号 = 741円、11月号 = 741円

吉川弘文館 [9・10月刊]

# 歴史書懇話会とは

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在11社が加盟しています。結成以来48年、「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目的達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う。」(会規約)の精神に基づき活動しています。

## 〈歴史書懇話会〉の主な事業

### ◆「歴史書通信」(隔月刊)最新の歴史書情報を提供しています!

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購入を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

### ◆「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を!

全国約90書店で会員社の歴史書40冊余を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は120冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

### ◆「歴史リバイバル」復刊書フェアとしてご好評いただいています。

統一復刊・重版事業「歴史リバイバル」を実施しています。

一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、毎回100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

### ◆「ホームページ」&「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評情報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。

メール配信のお申込みは<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>からお願いします。

## 歴史書懇話会 会員社

明石書店・校倉書房・思文閣出版・東京堂出版・刀水書房  
同成社・塙書房・法藏館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館



# 歴史書以外の 人文社会図書新刊案内

2016.9・10

## 明石書店

- ネルソン・マンデラ 私の愛した大統領 秘書が見つめた最後の19年  
ゼルダ・ラグレインジ 著……………四六判 3,600円 9月
- 現代中東を読み解く アラブ革命後の政治秩序とイスラーム 後藤 晃・長沢栄治 編著……………四六判 2,600円 9月
- かわはら先生の憲法出前授業 よくわかる改憲問題 憲法変えるの?変えないの?  
川原茂雄著……………四六判 1,200円 9月
- 「アウンサンスーチー政権」のミャンマー 民主化の行方と新たな発展モデル  
永井 浩・根本 敬・田辺寿夫編著……………四六判 2,400円 10月
- ハンガリーを知るための60章【第2版】ドナウの宝石 (エリア・スタディーズ)  
羽場久美子編著……………四六判 2,000円 10月

## 思文閣出版

- 和食と健康 和食文化ブックレット④ 渡邊智子・都築 毅著……………A5判 900円 9月

## 東京堂出版

- ブーチンの国家戦略 岐路に立つ「強国」ロシア 小泉 悠著……………四六判 2,200円 10月

## 法蔵館

- 回峰行と修験道 楠淳證編……………四六判 1,300円 10月
- 親鸞聖人に学ぶ新しい老い方 加藤智見著……………四六判 1,500円 10月

## ミネルヴァ書房

- ソーシャルワーカーのための更生保護と刑事法 野崎和義著……………A5判 3,000円 9月
- 自由の条件 スミス・トクヴィル・福澤諭吉の思想的系譜 猪木武徳著……………四六判 3,000円 9月
- ソーシャル・キャピタルと教育 「つながり」づくりにおける学校の役割 露口健司編著……………A5判 3,500円 9月
- よくわかるヘルスコミュニケーション やわらかアカデミズム・(わかる) シリーズ  
池田理知子・五十嵐紀子編著……………B5判 2,400円 9月
- 大学はコミュニティの知の拠点となれるか 少子化・人口減少時代の生涯学習  
上杉孝實・香川正弘・河村能夫編著……………A5判 3,800円 9月
- 情報資源組織演習 情報メディアへのアクセスの仕組みをつくる  
山本順一監修/竹之内 禎・長谷川昭子・西田洋平・田嶋知宏編著……………A5判 3,500円 9月

※表示価格はすべて本体価格です。

- 大震災復興過程の政策比較分析** 関東、阪神・淡路、東日本の三大震災の検証  
 五百旗頭真監修／御厨 貴編著……………A 5判 4,500円 9月
- よくわかる企業論** [第2版] やわらかアカデミズム・<わかる>シリーズ  
 佐久間信夫編著……………B 5判 2,700円 9月
- 戦後イギリス外交と英米間の「特別な関係」** 国際秩序の変容と揺れる自画像、1957～1974年  
 橋口 豊著……………A 5判 6,500円 10月
- 新自由主義下のアジア** グローバル・サウスはいま② 藤田和子・文京洙編著……………A 5判 3,500円 10月
- ヒト・仕事・職場のマネジメント** 人的資源管理の理論と展開  
 澤田 幹・谷本 啓・橋場俊展・橋場俊展著……………A 5判 3,000円 10月
- ロックフェスの社会学** 個人化社会における祝祭をめぐって 永井純一著……………四六判 3,500円 10月

## 追悼 柴田信様

岩波ブックセンター信山社の柴田信代表取締役会長が、この10月12日早朝急逝なさいました。柴田さんは「本屋」さんとして、本の世界を長く導いて下さった大切な方でした。1978年9月からは、私たち歴史書懇話会の活動に特設店として参加して下さい、以来38年間、私たちと共に歴史専門書の販売を進めて下さいました。私たちは、どんなに多くを柴田さんから励まされ教えられたことでしょうか。感謝の言葉以外は見つかりません。長い間私たちを助けて下さいまして本当にありがとうございました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

歴史書懇話会会員社一同

.....フェア等のお知らせ.....

◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを次の7書店で開催中です(かっこ内はフェア開始の日付)。◇天童市 TENDO 八文字屋 (2006年7月～) / ◇新潟紀伊國屋書店新潟店 (2007年8月～) ◇松江市今井書店グループセンター店 (2008年6月～) / ◇大阪市喜久屋書店阿倍野店 (2013年11月～) / ◇大阪市ジュンク堂書店上本町店 (2013年11月～) / ◇出雲市今井書店出雲店 (2014年7月～) / ◇名古屋市ジュンク堂書店名古屋ロフト店 (2015年6月～) …お近くの読者の皆さま、是非お訪ねください。

◆歴史書懇話会は毎年秋に全国各地の書店さんをお訪ねする研修旅行を続けています。今年は9月15日～17日、広島から四国の松山をお訪ねして、書店さん・大学生協の方々と共に、これからの歴史専門書販売のために情報を交換、研修を致しました。

◆先日(10月7日深夜) ETV特集「武器ではなく命の水を一医師・中村哲とアフガニスタン」を観る機会がありました。ご存知の方も多いと思いますが、長く戦乱が続くアフガニスタンで中村哲医師がベシャワール会(1983年結成のNGO)に支援されて現地の人々を助けて活動を続けています。この番組は、その中村医師が新たに取り組んだ用水路建設の記録でした。先ず取り掛かったマルワリード用水路全長約25キロメートルが、言語に絶する困難と努力の末に2010年3月完成、乾ききったガンベリ砂漠を潤して、画面にはよみがえった緑の畑で収穫する農民の姿が映されました。1万6000ヘクタールの農地を潤し60万人の命を支えることが実現したそうです。今、中村医師は、モスクと学校の建設を果たしてアフガンの未来を引継ぐ子供たちへの教育に力を注ぎます。戦争と破壊がさらに激しくなりつつある今の世界にとって、この中村医師の姿は平和を取り戻す大きな希望を与えてくれると確信できました。今の世界に希望の道を拓く事が出来るような、そんな歴史書を作れるようにと念じています。

(FN)



## 歴史系学会・シンポジウム開催情報

第26回 神保町ブックフェスティバル チョット汚れておりますが…「本」の得々市バーゲンセール\*  
会期= 2016年10月29日(土)~30日(日) 会場=神保町すずらん通り  
◆問合せ(事務局)=神保町ブックフェスティバル実行委員会 電話 03-3263-6601 ◆HP=詳細あり

---

### 史学会 第114回大会\*

会期= 2016年11月12日(土)~13日(月) 会場=東京大学 本郷キャンパス  
◆問合せ(事務局)=同会事務局 電話 03-5841-3731 ◆HP=詳細あり

---

### セミナー 歴史を生きる歴史家 ー二宮宏之・西川正雄を記念するー

発表・発言者=黒田祐我、佐藤真紀、大串潤児、西川純子、二宮素子の各氏  
会期= 2016年11月20日(日) 会場=信州風樹文庫 長野県諏訪市中洲 3289-1  
◆問合せ(事務局)=黒田祐我氏 yugkur@shinshu-u.ac.jp

---

### 第6回 奈良県立橿原考古学研究所 東京公開講演会 吉野と高野ー信仰の道の考古学ー\*

会期= 2016年11月26日(土) 会場=よみうり大手町ホール 東京都千代田区大手町 1-7-1  
◆問合せ(事務局)=奈良県立橿原考古学研究所 電話 0744-24-1101(代) ◆HP=詳細あり  
◆申込方法=ハガキで申込、応募者多数の場合は抽選

---

\* 印の会場では、歴史書懇話会による出張書籍販売がございます。

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
塙書房	<a href="http://rr2.hanawashobo.co.jp/">http://rr2.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>

## 直良信夫の世界

20世紀最後の  
博物学者

杉山博久著 「明石原人」発見で知られた直良の広い研究領域を、可能な限り辿り、その仕事を没後30年に顕彰。晩年、最も身近にあった著者だからこそ知る「明石原人」に関わる諸見解も紹介。今後の再評価が期待される。今、「明石原人」の謎が語られる！

「刀水歴史全書93」 四六上製 三〇〇頁 一、二五〇〇

## 妖獣パニヤツプの歴史

オーストラリア先住民と白人侵略者のあいだで  
藤川隆男著



妖獣パニヤツプの歴史

オーストラリア先住民と  
白人侵略者のあいだで  
藤川隆男著

パニヤツプは先住民に伝わる幻の生き物。イギリスの侵略が進むなか、白人入植者の民話としても取り入れられ著名な童話のキャラクターとなる。この動物の記録を通して語るもう一つのオーストラリア史。パニヤツプがツイッター始めます！「刀水歴史全書91」

四六上製 三〇〇頁 一、二〇〇〇

## Memory and Narrative Series 9 佐藤清隆編著

The Life Story of Mrs Nihna Devi, MBE: An Indian  
Classical Dancer in Leicester

英国の多民族都市レスターで10年以上継続する聞き書きの最新巻は、30年以上インド舞踊の普及に務めてきた舞踊家を紹介。シリーズ詳細は弊社HP参照 B5並製 二〇二頁 一、四八〇〇

## ウイーンとヴェルサイユ

ヨーロッパにおけるライバル宮廷 1510〜1780

J・ダインダム著／大津留厚・小山啓子・石井大輔他訳  
宮廷に関する疑問の包括的な議論が魅力  
「人間科学叢書46」 A5上製 四五〇頁 一、四五〇〇

## 佐渡の五重塔

日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史

見玉信雄著 佐渡配流の日蓮を救った妙宣寺開山阿仏房日得夫妻を祀る開山堂。全国22基ある重要文化財の五重塔の内、最後に指定を受けた小さな塔の凄絶な歴史

四六上製 一三〇頁 付カラー口絵 24頁 一、二〇〇〇

「日蓮宗新聞」にも  
紹介されました

## 東京商人の生活と文化

宮内家三代の一五〇年

郡司美枝著 維新後に西洋小問物商を起業した初代から、日本の近代化・「戦争の時代」・戦後へ続く自家3代の商人の実体験を、3代目の娘著者が近代史家の眼で描ききる

四六上製 三三〇頁 一、八〇〇〇

## 国制史は躍動する

ヨーロッパとロシアの対話

池田嘉郎・草野佳矢子編／池田嘉郎、渋谷駿、根本聡、青島陽子、草野佳矢子、巽山樹子、中堀博司、田中良英、松戸清裕 執筆順

A5上製 三五〇頁 一、五〇〇〇

## アイルランド大飢饉

ジャガイモ・「ジェノサイド」・ジョンブル

勝田俊輔・高神信一編／勝田俊輔、武井章弘、古家弘幸、高神信一、金澤周作、脇村孝平、ジェーン・オハラロ、L・M・カレン 執筆順  
19世紀四ヨーロッパ最悪の惨事。大飢饉を解明した日本初の取組

A5上製 四〇〇頁 一、六、五〇〇

## レコンキスタの実像

中世後期カスティールリヤ・グラナダ間における戦争と平和

黒田祐我著

A5上製 四四〇頁 一、四〇〇〇

【価格ほ税抜】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishobou.com



# 朝鮮現代史

糟谷憲一・並木真人・林 雄介 著

四六判 464頁 本体3500円

19世紀後半から今日まで、朝鮮の開国、日本の植民地支配、解放と南北分断、そしてその後の南北両国の歩みを丁寧に叙述する。「近くて遠い」朝鮮半島の今を考える基本的通史。

## 文学で読む日本の歴史 中世社会篇

五味文彦 著

四六判 520頁 本体2000円

これまでの歴史研究にはない独自の構想で切りひらく新しい中世史像！歴史書、軍記物、絵巻、日記、紀行文などによりながら中世社会に通底する「思潮」を抽出し、さらなる考察を深めた書。

## 城館調査の手引き

中井均 著 四六判 272頁 オールカラー 本体1800円

全国に3万余りある城を、中世・戦国のもと近世城郭とに分け、見方・歩き方・調査方法を、図版と写真を豊富に用い綿密に解説する。戦後の発掘調査の成果を盛り込んだ、本格的ガイド。

## 日本海交易と都市

中世都市研究会編 A5判 304頁 本体4000円

中世日本海の陸海運と港湾都市との関わりを様々な視点から読み解く。2014年と15年の大会報告をもとに、新たに原稿を執筆し収録。

新刊<11月中旬発売>

## 山川日本史小辞典 改訂新版

日本史広辞典編集委員会編

B6変型 1124頁+巻頭カラー8頁 本体3000円

原始古代から現代まで、約9000項目を厳選し収録した携帯便利な小型版。市町村合併、企業名などを最新のデータに更新。

### 史学会シンポジウム

## 撰関期の国家と社会

大津透編

A5判 予価本体4000円

### 山川歴史モノグラフ

## 31 胎動する国境

英領ヒルマの移民問題と都市統治

長田紀之著 予価本体5000円

## 32 コプト聖人伝にみる

## 十四世紀エジプト社会

辻明日香 著

予価本体5000円

## 33 カトリシズムと

## 戦後西ドイツの社会政策

1950年代におけるキリスト教民主同盟の住宅政策  
芦部彰 著 予価本体5000円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

(表示は税別)

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp/>

当たり前の「日常生活」その歴史を紐解く！ 暮らしに関わる多様な事柄約1700項目を収録。人びとの生き生きとした営みが見えてくる

# 日本生活史辞典

木村茂光・安田常雄・白川部達夫・宮瀧交二編

特別25000円(17年3月末迄、以降27000円)「内容案内」送呈



## 現代語訳 小右記

◎長徳の変  
倉本一宏編  
28000円

勢力失墜に焦る伊周と中閔白家。ついに不敬事件を起こし左遷される。檢非違使別当の実資はその間の一条天皇と道長の動きを詳細に記録。また、長女彰子を一条天皇の女御とした道長は、続いて中宮に立てようとする。

## 436 出雲国誕生

大橋稔夫著  
18000円

古代出雲は奈良時代に入る頃、大変革を迎えた。当時の様子を記す『出雲国風土記』を考古学の成果から再検証し、役所の姿を整備された道路、数々の寺院を復元。古代都市としての出雲国の成立を解明する。

## 437 松陰の本棚

幕末志士たちの 桐原健真著  
読書ネットワーク 17000円

古今東西の書物から情報収集した吉田松陰。新論を求め続けた知的遍路や、獄中に記した『野山獄読書記』から思想形成の変化を追う。各地の志士との書籍貸借が育んだ同志的ネットワークの展開にも迫る。

## 足利義満と京都

早島大祐著 室町幕府の宿願だった南北朝合一を果たした三代將軍。中世最大の宗教力延暦寺を操り、出家後もなお権力者として君臨し続けた生涯を描く。遺物新発見で注目の相国寺大塔などを訪ねる。20000円

## 日本仏塔の研究

(全2冊)

石田茂作著 釈迦の遺骨を祀るためインドで誕生した仏塔は、日本に伝わり独自の形に発展。多層塔・五輪塔などの形態と役割、石など材料別に遺品を解説する。セット価40000円(分売不可) 「内容案内」送呈



宝生寺五重塔 (本書より)

## ②「主権国家」成立の内と外

歴史行中 大日方純夫著 欧米列強により東アジア秩序が再編される中、明治政府は早期近代化を目指した。自由民権運動から条約改正まで、「主権国家」成立と民衆動向、国際情勢に迫る。28000円  
◎維新と開化 奥田晴樹著 28000円

## 外交交渉回想

沖繩返還・福田ドクトリン・北方領土 枝村純郎著／中島琢磨・昇・亜美子編 激動の時代にモスクワに駐在した元大使の回想。沖繩返還、ソ連崩壊など、自らに関わった戦後外交交渉を振り返る。北方領土など現下の外交問題についても提言。38000円

## 木曾義仲

(読みなおす日本史) 下出積興著 22000円

以仁王の令旨を得て木曾で挙兵した義仲。北陸を席卷し平氏を都から追い払うが、後白河法皇に厭まれ頼朝の派遣軍に敗れた時代に翻弄された悲劇の生涯を、『平家物語』諸本に光を当て北陸の武士と併せ描く。

## 平安初期の王権と文化

笹山晴生著 90000円

## 幕藩制国家の政治構造

藤田寛編 110000円

## 近代教育と『婦女鑑』の研究

越後純子著 110000円

吉川弘文館 歴史手帳 2017年版



日記と歴史百科が一冊となった、便利な手帳 900円

(価格は税別)  
〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 / 電話 03-3813-9151 代表

# 歴史書懇話会

## ▶ 会員社名簿 ◀

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田 6-9-5 〈担当者：深谷直樹〉  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1174
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田 1-1-3 〈担当者：石田 亘〉  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区元町 355 〈担当者：中江俊治〉  
TEL. 075-533-6860 FAX. 075-531-0009
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町 1-17 〈担当者：鈴木 淳〉  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3223-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田 2-4-1 〈担当者：中村文江〉  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋 4-4-8 〈担当者：榎 祐典〉  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷 6-8-16 〈担当者：関口守俊〉  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 〈担当者：西村明高〉  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本 社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町 2-4-17 大宮第 1 ビル 6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 〈担当者：須藤 圭〉
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田 1-13-13 〈担当者：菊池敏彦〉  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷 7-2-8 〈担当者：春山晃宏〉  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2016年11月1日発行・第228号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店